

令和 2 年 6 月以降のクラスター発生事例

1 飲食店関係< 5 件 >

- (1) 6 月 27 日に友人 14 人で会食< 飲食店⇒バー >
同席した 9 人及び会食先の従業員 2 人が感染。感染者の職場同僚や家族等 2 人が感染し、本市以外の 2 人を含め **合計 15 人** が感染
- (2) 6 月 30 日に (1) で陽性だった者を含め 8 人で会食
< 飲食店⇒キャバクラ⇒キャバクラ⇒バー >
同席した 5 人に加え、2 次会、3 次会で利用した接待を伴う飲食店 (キャバクラ) の従業員やその従業員が利用した別の接待を伴う飲食店 (ホストクラブ) の従業員、さらに感染者の家族等 39 人が感染し、本市以外の 5 人を含め **合計 49 人** が感染
- (3) 7 月 12 日に 7 人で会食< 飲食店 >
同席した 6 人及び会食先の従業員 2 人が感染。感染者のご家族等 4 人が感染し、 **合計 12 人** が感染
- (4) 7 月 17 日に利用した客< ラウンジ >
利用客 2 人及び従業員 5 人が感染し、 **合計 7 人** が感染
- (5) 7 月 16 日に陽性となった従業員 (市外発表) < バー >
同じ従業員 3 人及び利用客 3 人の **合計 6 人** が感染

2 大学関係< 1 件 >

一緒に飲食、行動を共にしていた学生 4 人が感染し、本市以外の 1 人も含め **合計 5 人** が感染

3 市立病院< 1 件 >

- (1) 7 月 17 日
府発表 1 人及び市発表 1 人の看護師 **合計 2 人** を確認
- (2) 7 月 19 日
66 人の検査を実施
⇒ 患者 2 人及び看護師 3 人、看護師家族 1 人 (府発表) の **合計 6 人** が陽性
- (3) 7 月 20 日
25 人の検査を実施
⇒ 患者 3 人及び陽性患者の家族 2 人の **合計 5 人** が陽性

- (4) 7月21日
13人の検査を実施
⇒ 陽性患者の主治医1人が陽性
- (5) 7月22日
143人の検査を実施
⇒ 看護師1人（すでに検査し陰性であったが再検査し陽性）、看護補助者1人（府発表）及び患者1人、看護師の家族1人（府発表）の合計4人が陽性
- (6) 7月23日
362人の検査を実施
⇒ 医師1人（すでに検査し陰性であったが再検査し陽性）及び患者2人の合計3人が陽性
- (7) 7月24日
7人の検査を実施
⇒ 患者1人及び陽性患者の家族（陽性者）との接触者1人の合計2人が陽性
- (8) 7月25日
31人の検査を実施
⇒ 患者1人及び陽性患者の家族2人の合計3人が陽性
- (9) 7月27日
8人の検査を実施
⇒ 患者2人及び陽性患者の家族4人の合計6人が陽性
- (10) 7月28日
450人の検査を実施
⇒ 患者1人及び陽性となった患者家族の接触者1人の合計2人が陽性

○	現時点での検査数合計は1,107人、陽性者数は34人	
内訳	患者	13人
	患者家族	8人
	職員	9人
	（看護師6人<府発表1を含む>、看護補助者1人（府発表）、医師2人）	
	患者家族からの感染者	2人
	職員（看護師）の家族	2人（府発表）



- 上記7つのクラスターで合計115人（市外分の13人を除く）が陽性
⇒ 6月25日からの240人中、47.9%を占める。

- 飲食店については、とりわけ飲酒を伴い、長時間になる場合には、密な状況でマスクをせず、大声で会話しがちであることや、帰宅時の手洗いを忘れがちになるなど感染リスクが高まるため、十分注意して行動していただくとともに、事業者には、人と人の距離を保つ、飲食の場合でも会話をするときにはマスクをするといった業種別のガイドラインの遵守をお願いする。
本市としては、クラスターを生まない、クラスターが生じないように、引き続き、保健所保健師による積極的疫学調査を徹底するとともに、「店舗等クラスター拡大防止対策指導チーム」によるガイドラインや保健所の指導内容の遵守状況を調査し、継続的な指導を実施していく。また、設置した「ウィズコロナ社会における市民と観光客の安心・安全の確保に向けたアドバイザーチーム」における事業者への助言、相談等を行っていく。

- 市立病院については、現在のところ6AB（呼吸器・感染症病棟）以外に感染は広がっていないが、約1,900人の職員、入院患者全員に対し、さらにPCR検査を実施するなど、早期収束に向けて取組を進めていく。